

青春の躍動

平成24年度を振り返って



理事長 宮本 善行

「鳥根の元気は高校生アスリートから」

平成24年度を振り返ると、各種大会の開催、派遣の他に、大きく二つの事柄があげられます。一つは平成28年度の全国高校総体の中国地区開催決定、もう一つは鳥根総体が50回目を迎えて、記念事業を実施したことです。

平成24年8月、懸案であった平成28年(2016年)全国高校総体の中国地区開催が正式決定しました。鳥根県は、柔道(出雲市、体操(浜田市)、新体操(松江市)、テニス(松江市・安来市)、ボート(雲南市・奥出雲町)の4競技を開催いたします。主催は岡山県が担当します。主会場を担当しました中国04総体(平成16年度)以来の全国大会となります。

5月末から2週にわたり開催した第50回県高校総体は無事成功裡に終了できました。記念事業として実施した高体連のマスコットキャラクター作成は、応募数153点の中から松江商業高校2年山本潮音さんの原画が採用され、各競技の図案を作成して秋の各種大会プログラムなどで活用されています。

県高校総体50年史も皆様のご協力により完成いたしました。大会開催前には、県総体の50周年企画を紙面2ページにわたり、山陰中央新報社が特集として掲載しました。各種目の競技団体には広告掲載で大変お世話になりました。元オリンピック日本代表の土江寛裕さん(陸上競技)からの寄稿文は、県総体でお父さんとの特別な思い出が綴られていて感動しました。

競技成績では、「2012北信越かがやき総体」において11競技15種目で8位以内となり、昨年より競技数で2競技増加しました。ホッケー、横田高校男子の準優勝、陸上競技110MH矢田弦(松江北)の2位、サッカー立正大学松南高校の3位、弓道女子松江北高校4位などが上位入賞しました。国体では陸上競技少年女子B200mで青山聖佳(松江商業)が1位、110MHで矢田弦(松江北)が2位、ラグビー石見智翠館高校が3位などの活躍がありました。12月の弓道全国選抜大会では、大社高校女子が2位となり、昨年の松江北高校の優勝に続く県勢連続上位入賞となりました。全国高校駅伝でも平田高校女子が県勢最高のタイムを出しています。冬の選手権では石見智翠館高校、立正大学松南高校がともにベスト8となり、昨年度に続いて好成績をあげました。

全国大会での入賞競技も、特定の競技だけでなく、新しく入賞する競技があり各専門部の努力が実を結びつつあります。さらなる躍進を目指して研鑽をお願いしたいと思えます。高校生アスリートの力で県民の皆さんに元気を与えられるような勢いのある高体連を目指して、25年度も事業推進に努めて参りたいと思っております。

栄えある全国入賞

写真提供: 山陰中央新報社

第67回国民体育大会

松江商業高等学校 青山 聖佳



陸上競技 少年女子B200m 第1位 松江商業高等学校 青山 聖佳

私にとって国体は、たくさんの方を学んだ大会で、とくに勝つことだけを考えると私には難しかったです。それは、夏のインターハイでも悔しい思いをしたからです。インターハイでは、国体と同じ200mで決勝まで進出することができました。五位入賞という結果はよかったものの、走りの内容は納得のいくものではなかった。その悔しさを晴らすために、自分の納得のいく走りをして、絶対に勝つんだという思いをもってレースに挑みました。



サッカー 少年男子 横田高等学校 第5位



ラケットボール 少年男子 石見智翠館高等学校 第3位



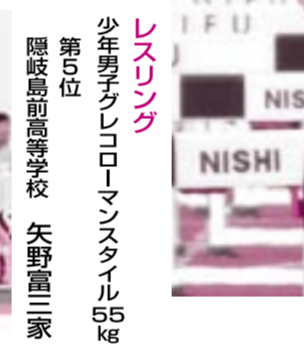
陸上競技 少年男子A110mH 第2位 松江北高等学校 矢田 弦



カヌー 少年男子 クリントン・シンシッル 第7位 出雲農林高等学校 長島 拓人



陸上競技 少年男子A600m 第7位 立正大学松南高等学校 佐藤 孝哉



陸上競技 少年男子A1000m 第5位 松江北高等学校 金森 和貴



弓道 女子団体 準優勝 大社高校

全国高等学校弓道選抜大会 大社高等学校 茶木 葵
正直、私たちが本大会に全国選抜大会で準優勝という成績を残すことができたのは、思っていた以上に良かったです。全国選抜大会出場権を賭けて戦った鳥根県予選では、なんと優勝することができたものの、総的中数二本差というギリギリでの優勝。そして、昨年は同じ鳥根の松江北高校が同じ大会で優勝しているということにも、プレッシャーを感じていました。また、チームの調子がよくなったときに出場を目指していたにもかかわらず、予選で3位という結果、あと一か月前しかないので本大会にこれぞ全国選抜大会に出たいという気持ちで、後二人が絶対にあててくれると信じていたのですが、落ちてしまった。決勝まで進みましたが、決勝戦で、優勝は逃してしまいました。準優勝という結果でしたが、チーム一丸となって全国の舞台で戦えたことは大きな喜びでした。今は、私たちが支え、応援して下さった多くの方々への感謝の気持ちでいっぱい입니다。大会があります。最後の戦いを懸けて、毎日だけだけ調子が悪くても目標的中数を下げずに練習をしたいと思います。



バレーボール 男子 安来高校



バスケットボール 男子 出雲北陵高校



サッカー 男子 立正大学松南高校



バレーボール 女子 安来高校



バスケットボール 女子 松江商業高校

Table with 2 columns: 出場者 (Participants) and 大会一覧 (Tournament Schedule). It lists various sports events, dates, and venues across the country.